
岐阜県立東濃フロンティア高等学校

校 長 藤吉 和彦

学校住所 土岐市泉町河合1127-8 電話 0572-55-4151

- 1 会議の名称 岐阜県立東濃フロンティア高等学校評議員会（第1回）
- 2 会議の構成
- | | | |
|-------|--------|-------------|
| 評 議 員 | 額 額 健二 | 泉町河合区長 |
| | 鈴木 和也 | 同窓会副会長 |
| | 成瀬 直幸 | 東濃鉄道土岐営業所助役 |
| | 山田 利彦 | 土岐市泉西公民館館長 |
| | 吉田 素子 | 土岐市保護区保護司会 |
| | | (五十音順・敬称略) |
| 学 校 側 | 藤吉 和彦 | 校長 |
| | 原 恵市 | 副校長 |
| | 白石 秀史 | 教頭 |
| | 永瀬 雅彦 | 事務長 |
| | 伊納 義朗 | 教務主任 |
| | 杉本 知宏 | 生徒指導主事 |
| | 清水 香織 | 進路指導主事 |
- 3 会議の目的 学校運営等について地域住民や地域の関係機関の代表者及び有識者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、「開かれた学校づくり」、「特色ある学校づくり」を推進する。
- 4 会議の開催 令和元年6月28日（金） 13:30～15:00 校長室
学校評議員4名と学校職員6名が出席
- 5 会議の概要
- (1) 学校評議員の委嘱、自己紹介及び学校長挨拶
 - (2) 学校概要の紹介、学校運営の方針および実践内容説明（白石教頭 他）
 - (3) 授業参観（第6限）
 - (4) 教育懇談（意見交換等）

<学校長挨拶>

本日はご多用のところ、令和元年度の学校評議員会にご出席いただきありがとうございます。また皆様には、今年度の学校評議員をお引き受けいただき重ねてお礼申しあげます。例年までは委嘱状がありましたが、今年度から省略させていただきました。ご了承願います。

学校評議員会は、学校の説明責任を果たすと同時に、学校運営に保護者や地域の方の意向を反映させ、開かれた学校づくりを進めるために設けられている会でございます。日頃から感じておられること、本日授業の様子等を見ていただいた中でご意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

私の方からは、定時制通信制高校の現状をお知らせします。定時制高校は公立で11校、通信制は公立で2校、私立が6校です。生徒数の内訳は、定時制生徒の約2倍の生徒が通信制に登校しています。定時制は昭和43年から生徒数が一気に減少し昭和58年からは微減少をしていますが、通信制は学校数も生徒数も増加傾向です。このことは、引きこもっていた生徒が多様な生徒を受け入れる通信制に登校していることを表していると考えられます。

本日は、学校説明や6時間目の授業を見ていただき、生徒の様子や教員の様子、その他忌憚のないご意見ご感想をお話していただくよう計画させていただきました。どうかよろしくお願い申し上げます。

＜学校運営の方針及び実践内容の説明＞

①マニフェストの説明 (教頭)

- ・学校教育目標及び今年度の具体的重点目標について

②学校運営の説明

1 教科指導の重点 (教務主任)

- ・少人数制の細やかや学習指導を通して、学び直しと学習習慣を定着させたい。
- ・多様な生徒に対応するため、ユニバーサルデザインの授業展開や個別の支援計画に基づいた支援を行っている。

2 生徒指導の重点 (生徒指導主事)

- ・時間を守らせることに重点を置いている。また授業に出席させることは、基本的な生活習慣を確立させるために大切なことと考えている。
- ・金曜日は、「正装の日」として身だしなみの重要性について指導している。

3 進路指導の重点 (進路指導主事)

- ・C T (チャレンジタイム) でキャリア教育を行っている。
- ・生徒には、自分自身を知ることが促したり情報を得ることができる面談を実践している。

③生徒の活動紹介 (副校長)

- ・ホームページをリニューアルし、その紹介を兼ねながら生徒の活躍を紹介した。

＜授業参観＞

第6限の授業を参観

参観授業	3年次	各部毎の文化祭企画決め
	2年次	インターンシップのお礼状作成
	1年次	1年次文化祭のビデオ及び部活動紹介の視聴

＜意見交換1：本校の校則等についての意見交換＞

学校より 今年度県下全高等学校において、時代の要請や社会常識等の変化に伴い校則の見直しが行われました。本校でも見直しを行いました。特に手直しをする箇所は見当たらず、県からもその指摘はありませんでした。皆さんのご意見をお聞きたい。

意見1： 私たちの学生時代は膝丈を定規で測ったりしたが、社会の変化に合わせ、校則も見直していくことは必要。

意見2： 東濃フロンティア高校は、登校させることを第一に考える。他校と比べ厳しいとか校則が緩いとかを考えることは必要ないと思う。

意見3： スマートフォンはどのように管理しているのか。

学校： → 授業中は鞆の中にしまっておくように指導している。授業中にスマートフォンを使用する生徒はほとんどいない。補足として、これからはICTを活用した学習に移行する。個人のスマートフォンからQRコードを検索するなど、授業に必要なアイテムの一つになるかもしれない。

＜意見交換2：感想・提言等＞

意見1： 楽しそうな生徒の姿が印象的であった。少人数での授業でもあり、一人一人に細やかな指導ができていた。

学校： → 年度当初はバスの乗車マナーについてご指導いただき、職員も同乗し指導しましたが、その後の様子は。

意見1： 現在は落ち着き、乗務員からもマナーが悪いなどの報告は受けていない。

意見2： 先生方の挨拶がとても気持ちがいい。部外者への挨拶の徹底が行き届いている。そのことは、生徒にもつながっていくと思う。

意見3： 小学校の一年生の新しい教科書にも、QRコードがあった。どのように使うかはわからないが時代の流れを感じた。

3年次生の活動では文化祭の企画を決めていたが、リーダーが前に出てしっかりまとめていた。射的など楽しめる企画があったが、是非公民館祭りでも披露していただきたい。子どもたちは高校生とふれあいことを非常に喜んでいる。

2年次生のインターンシップのまとめを拝見すると、地元の有名企業様にお世話になっていた。中学校の職場体験とは違うなと感じた。

先生方の視線が温かいと感じた。

意見 4： 現在の少年事情の勉強会に参加し、少年犯罪は減少していると聞いた。その原因は社会に不満がないのも一つであるらしいが、現在の子どもたちは不満はないが不安があるとのことだった。今の高校生たちは不安の中で生きているのかなと、授業を見ながら考えてしまった。

政治に関心を持ってほしいが、校則で政治的活動を禁止するとの文言があった。学校は、そのような活動を今後も禁止行くのか。

学校： → 他校ではそのような校則が残っているので、校則の見直しもあったと聞いている。政治に関心を持つことは必要なことである。模擬選挙をするなど、興味・関心を持ってもらえるよう工夫している。

意見 5： 若い人たちの選挙率が低いので、是非とも生徒たちに関心を持たせてほしい。

意見 6： 先日の土岐市青少年の主張大会を拝見した。高校に入学し、自分が変わったこと将来の夢を堂々と発表していた。泉町の主張大会にも是非高校生に参加してもらいたい。

学校： → 時期が早く準備が難しいが、年度末から取り組ませるなど検討してみたい。

＜校長より謝辞＞

本日はお忙しい中、本当にありがとうございました。昨年度は、学校の情報を発信したいと言ったところ、泉町の広報に東濃フロンティア高校を紹介するスペースをいただき感謝いたします。また、職員へのお褒めの言葉をいただきましたことが今後の励みになります。職員に紹介させていただきます。次回は来年1月に実施しますので、よろしくお願いします。